

ISGC 管理画面 自動アップデート機能無効化設定について

2024.2.2

アルプスシステムインテグレーション株式会社

© Alps System Integration Co., Ltd. All rights reserved.



平素よりInterSafe GatewayConnection（以下ISGC）をご利用いただきありがとうございます。
ISGC 管理画面の一部の設定変更についてご連絡いたします。

ISGC Agent Windows版以外をご利用のお客様には影響ありません。

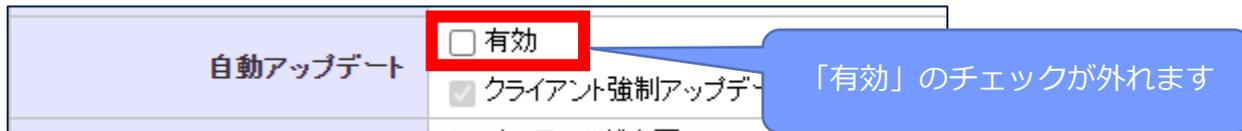
以下の日程でISGC管理画面の「ISGC Agent Windows設定」の「自動アップデート設定」を一旦無効に設定変更処理を実施させていただきます。
自動アップデートをご利用の場合は、設定変更処理完了後に改めて有効に変更をお願いいたします。
お客様にはご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力の程お願いいたします。

1. 日程

2024年2月8日（木）19時～2024年2月9日（金）1時

2. 対応内容

「ISGC Agent Windows設定」の「自動アップデート設定」を無効に変更いたします。



3. お願い事項

ISGC Agent Windows版の自動アップデートをご利用の場合は2月8日の設定変更後、P.3の手順に従い自動アップデートを有効に設定変更をお願いいたします。

※IntuneやADで配布している端末に対しては自動アップデートはご利用いただけません。

※次バージョンのリリースは2月22日および2月29日を予定しております。

1. ISGC管理画面「ホーム > アプリインストール」

「端末側で手動インストーラを実行しインストールする」を選択して「保存」を押します。

※IntuneまたはADで配布する場合は自動アップデートの対象外となります。「Intune または Active Directory から自動配布する」を選択してください。

アプリインストール

▶ ISGC Agent Windows インストール 保存

ISGC Agent Windows の配布方法を選択してください。

端末側で手動でインストーラを実行しインストールする

Intune または Active Directory から自動配布する

2. 「ホーム > アプリポリシー設定」

「ISGC Agent Windows設定」の「自動アップデート」項目にチェックを入れ「保存」を押します。

自動アップデート 有効

クライアント強制アップデート

※「Intune または Active Directory から自動配布する」を選択した場合は「自動アップデート」は表示されません。

※「グループ/ユーザ管理 > グループ管理 > (グループ選択) > アプリポリシー設定」

が「個別にアプリポリシーを設定する」となっている場合はグループごとに設定変更を行ってください。

▶ アプリポリシー設定

個別のアプリポリシー

クリックして設定変更を行う